平成30年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	8	事業No.	45		
事務事業名	リニア推進事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	リニア推進課	開始	S50	終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	12	リニア時代を支える都市基盤を整備する
	分野別計画			
	法令・例規等			

事業目的		
	対象	リニア中央新幹線整備
	意図	早期開業

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価)	ＪＲ東海による工事計画の具体化に当たり、関係機関、関係地区、関係団体との一層の調整が必要となります。中央アルプストンネルの準備工事の着手が２９年度中に予定されています。工事に伴う地域への影響を極力回避、低減する計画としていくことが重要であり、JR東海と詳細な協議が必要になります。建設発生土の対応についても、ＪＲ東海による計画を地元と調整し、地域全体で合意いただける計画となるように調整していく必要があります。

30年度取組

取組内容：リニア中央新幹線事業の2027年開業に向け、ＪＲ東海の工事計画について、関係機関や地元地区と調整をとり、事業推進に取り組みます。明かり区間においては、道水路付替え計画など必要な計画を進め、幅杭設置、用地測量、物件調査等を進めます。また、用地取得に向けては、用地関係者組合を設立し、用地単価の協議を進めます。トンネル区間においては、中央アルプストンネルで30年当初に準備工事着手が見込まれ、順調に進めば、31年度末頃から掘削開始予定されており、30年度は環境影響評価書に基づく水資源調査が行われます。発生土置き場の造成計画も、地権者及び関係地区と調整し進めます。また、リニア駅の開業を見据えた基盤整備のため基金を引き続き積み立てます。

経費の内容	事業費(千円)
駅整備推進基金積立金	100,000
リニア関連道路改良工事に伴う用地測量業務委託料	4,007
リニア建設促進飯伊地区期成同盟会負担金	333
自動車購入費（軽箱バン）	1,458
事務費ほか	3,718
その他の経費	0

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成30年度 計画	平成31年度 計画	平成32年度 計画
リニア関連市道改良整備に係る調査計画	地区	2	2		
水資源調査の実施	地区	7	5		
用地関係者組合の設立	地区	1	2		
発生土造成置き場の詳細計画	箇所		2		

30年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額
事業費　計	109,516
国庫支出金	0
県支出金	0
地方債	0
その他	100,000
一般財源	9,516

特定財源内訳及び補足事項：（そ）ふるさと寄附金

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	17	10	1	9,516 / 0	リニア推進事業費
2	1	2	1	17	10	3	100,000 / 0	リニア中央新幹線飯田駅整備推進基金積立金
3								
4								
5								
6								
7								